

## 浜岡原子力発電所 5号機運転訓練用シミュレータの運用開始について

平成 19 年 6 月 15 日

浜岡原子力発電所では、運転員の技術をより一層向上させるため、原子力研修センター(※1)において1・2号機用と3・4号機用の運転訓練用シミュレータ(※2)による運転訓練を実施しています。

平成17年1月に運転を開始した当社初の改良型沸騰水型軽水炉である浜岡5号機の運転員については、これまで新潟県にある(株)BWR運転訓練センター(※3)へ赴き、運転訓練を行ってまいりましたが、このたび5号機運転訓練用シミュレータが完成し、本日(6月15日)から運用を開始しましたので、お知らせします。

※1 原子力研修センターは浜岡原子力発電所構内にある施設で、原子力発電に関連する机上教育や、運転訓練用シミュレータおよび発電所設備と同等な設備を用いた実務訓練を行い、原子力発電所の安全、安定運転に資する人材の育成をはかることを目的としています。

※2 運転訓練用シミュレータは、発電所の中央制御室と同じ制御盤で構成され、原子炉・タービン・発電機の状態を計算機で模擬することができます。例えば、原子炉の起動・停止操作や実際には起こり得ない異常な事象を想定した訓練ができます。

※3 (株)BWR運転訓練センターは、沸騰水型軽水炉(Boiling Water Reactor)を所有する各電力から運転員を受け入れ、運転訓練シミュレータによる訓練を行っています。

訓練施設は福島県と新潟県にあり、異なる3タイプ(当社1・2号機用、3・4号機用、5号機用と同タイプ)5機の運転訓練シミュレータを所有しています。

以 上